

E-CAT の活用

E-CATは様々な場面で活用されています。



1 個人で

- ・英会話能力の測定をする
- ・各種検定試験の事前練習として
- ・英会話の練習教材として

2 企業で

- ・英会話力向上の指標として
- ・採用基準のひとつとして
- ・昇進基準の目安として
- ・海外向け部門や業務への適応力チェック
- ・英語の社内公用語化向け促進素材として
- ・社内の英語研修結果の評価として

3 学校で

- ・入学や進級時のクラス分け等、プレースメントテストとして
- ・海外研修前後の英会話力の効果測定として
- ・英語教員志望者の会話力テストとして
- ・インターンシップ希望者の実力判定として
- ・大学入試 4 技能対策として

4 塾 / 予備校 / 英会話学校で

- ・入学や進級時のクラス分け等、プレースメントテストとして
- ・海外研修前後の英会話力の効果測定として
- ・英語教員志望者の会話力テストとして
- ・インターンシップ希望者の実力判定として
- ・大学入試 4 技能対策として

E-CAT
受験料金

4,500円 ~

※税別 団体受験 電子スコアレポートの場合

E-CAT 解答サンプル動画公開中！

えいごism // eigoism.jp



E-CAT受験に役立つ情報が満載！

お問い合わせ ▶▶ E-CAT事務局 (株式会社 iTEP Japan)

Tel. 03-6265-3430 Fax. 03-3513-4512

受付時間10:00~17:00 *土日祝日・年末年始を除く

www.ecatexam.com



「ペーパーテストでは英会話の能力が伸びない」と悩んでいるみなさんへのソリューション。
E-CATなら、本当に英語が話せるようになる！



E-CAT (English Conversational Ability Test)
国際英語会話能力検定



本当に英語が話せるようになる検定、それが E-CAT です。

E-CAT の 6 つの特徴

1 簡単

E-CAT は、コンピュータベースで行うオンラインのスピーキングテストです。会社や自宅のPCから、どなたでも簡単にテストを受けることができます。

2 便利

E-CAT の評価は、CEFR* と対照できるようデザインされています。ですから、iTEP はもちろん、TOEIC Speaking や TOEFL iBT など、他検定とのスコア対照も可能です。(右下対照表参照)

3 信頼

E-CAT は、米大学や高校留学に使われている 4 技能英語能力テスト (iTEP) を開発した iTEP International 社で開発されました。世界の政府機関や企業でも採用されているのが iTEP です。

4 ストレスフリー

E-CAT は、静止画像のナビゲーターが優しく語りかけながら進行します。通常の会話テストであるような緊張感はなく、リラックスして最大の力が發揮できます。

5 多様な設問

E-CAT は、スピーキング初級の方にも安心して受けただけのパート (設問) をご用意しています。発話のモチベーションにも繋がる、それが E-CAT です。

6 反復

E-CAT ではいつでも気軽にできる練習用動画をご用意しています。日常の少しの時間を利用して、繰り返しスピーキングの練習をすることができます。

E-CAT テストの構成

E-CAT は 6 つのパートでできています。各パートは実際の会話に役立つ実践的な内容で構成されています。それらを時間内に答えることによって英会話能力を測ります。

	パートの狙い	問題	評価ポイント
Part 1	きちんと自己紹介ができるかを試します。	60秒で自分のことについて話します。パート 1 に限っては、問題はいつも同じです。	解答の内容よりも、発音やイントネーションを重視して評価を行います。60秒の時間をどれだけ有効に使うかも、評価のポイントです。
Part 2	聞きやすい英語を話しているかを試します。	音読問題です。80~100ワードほどの英文が画面に表示されますので、それを音読します。	発音やイントネーションを評価対象としています。聞き手 (採点者) が、きちんと聞き取ることができるかで採点されます。
Part 3	自身の身の回りのことを話す力を試します。	食べ物、友達、住んでいる家など、身の回りのさまざまなトピックについて、3 つの質問が出ます。30秒を有効に使い答えます。	どれだけ的確に設問に返答しているかが、評価ポイントとなります。
Part 4	自分とは別の世界のことを話す力を試します。	写真に写っている物品、人、状況などを説明します。2 枚の写真に対して 3 つの質問が用意されています。30秒でそれぞれの写真の質問に答えます。	発音、イントネーション、単語の使用幅、返答の妥当性などが採点のポイントです。
Part 5	資料をもとに話す力を試します。	メニュー、予定表、時刻表などの資料を見ながら、それに関する 3 つの質問に 30 秒で答えます。ごく基礎的な読解力も必要となります。	発音、イントネーション、単語の使用幅、返答の妥当性などが採点のポイントです。
Part 6	論理的な話ができるかを試します。	2 問出題されます。1 問目は単純な質問に対し、理由も含めた明確な答えを提示します。2 問目は、ある論題に対して、賛成か反対かを表明した後に、その理由を論理的に説明します。解答時間はそれぞれ 60 秒です。	パート 5 までの評価ポイントに加え、パート 6 ではあなたの発話が論理的であるかが評価されます。

E-CAT のスコア

採点は 1 点刻みで、100 点満点です。スコアレポートには、点数だけでなく、CEFR* に準拠した E-CAT レベル (1 ~ 5) も記載されています。

スコアレポートは英語での提供ですが、web では日本語の「スコアレポートの見方」がご覧いただけます。

